



森の楽校だより

VOL. 9

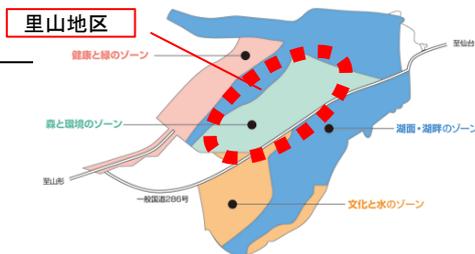


森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成26年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、この度、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

今年度は最初の取り組みとして、森の中のコナラの木に、活動の拠点となるツリーハウスを作っています。



12月10日(土) 晴れ テッキに手すりを作り始めました！

先週は雨で活動をお休みしました。

ファーストデッキは、ホストツリーを中央に、両側に広げる予定です。まずは、半分、支柱建て、筋かい取り付け、大引き取り付け、根太取り付けと進みました。さらに今日は、通し柱を建てて、手すりを作りました。柔らかい枝を屈曲させて、素敵な手すりのお目見えです。



●次回の活動は12月17日(土)です。年内の活動の最終日です。年明けは1月21(土)から開始します。

冬枯れした里山です。



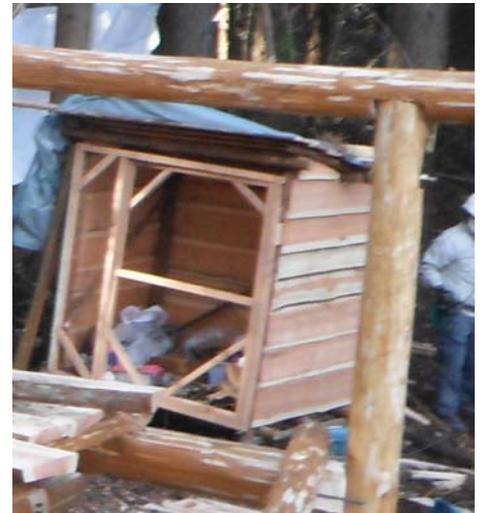
お昼のどんらん



屋外作業の楽しみは、お昼のお弁当です。今日は、里芋と青菜の味噌汁で温まりました。

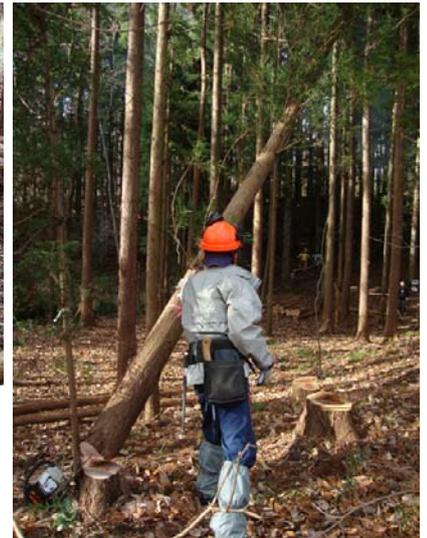


道具小屋



スギの伐倒・皮はぎ

ツリーハウスの材料として、スギを切り倒しています。木が倒れる方向を見極め、慎重にチェーンソウを使っています。切ったスギは、すぐに皮をはいでいます。ナタの使い方もずいぶん慣れてきました。



←スギ林

暗かったスギ林ですが、木を切っことで陽が差すようになって、ずいぶん明るくなりました。